

3章

景観形成の基本方針

3 | 景観形成の基本方針

3.1 景観形成の基本方針

(景観法第8条第3項関係)

第2章で掲げた本計画の目標である、「ひと、もの、まち」がバランスよく調和した景観づくりを達成するためには、明確な景観形成の方向性1～方向性4(第2章 P2-1参照)に基づいた、区及び区民や事業者などが協働して取り組んでいくための景観づくりの方針が必要です。

そこで、景観形成の方向性の実現に向けて、板橋区らしさをあらわす板橋区の骨格となる景観要素を生かした、景観形成の基本方針を設定します。

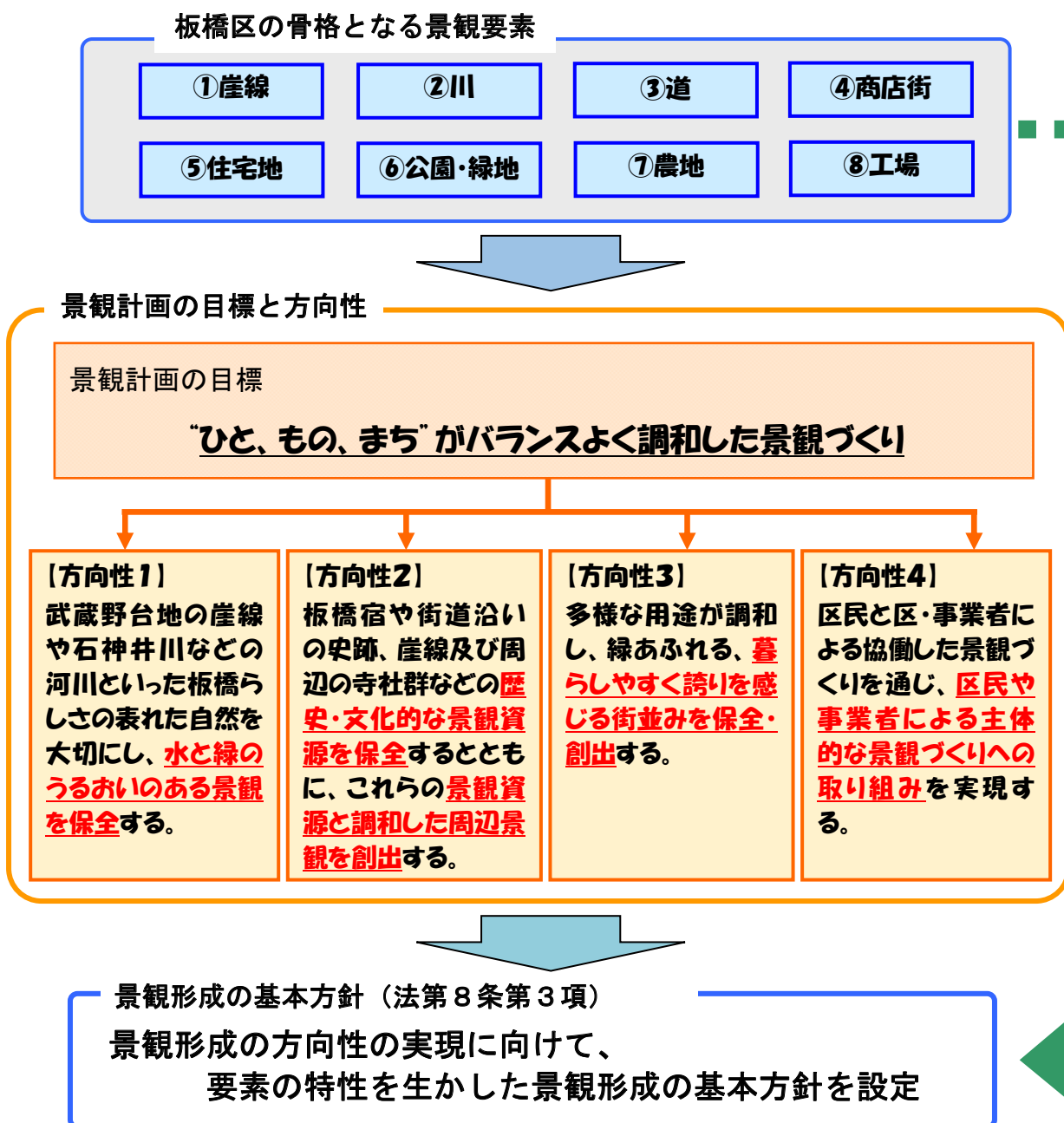



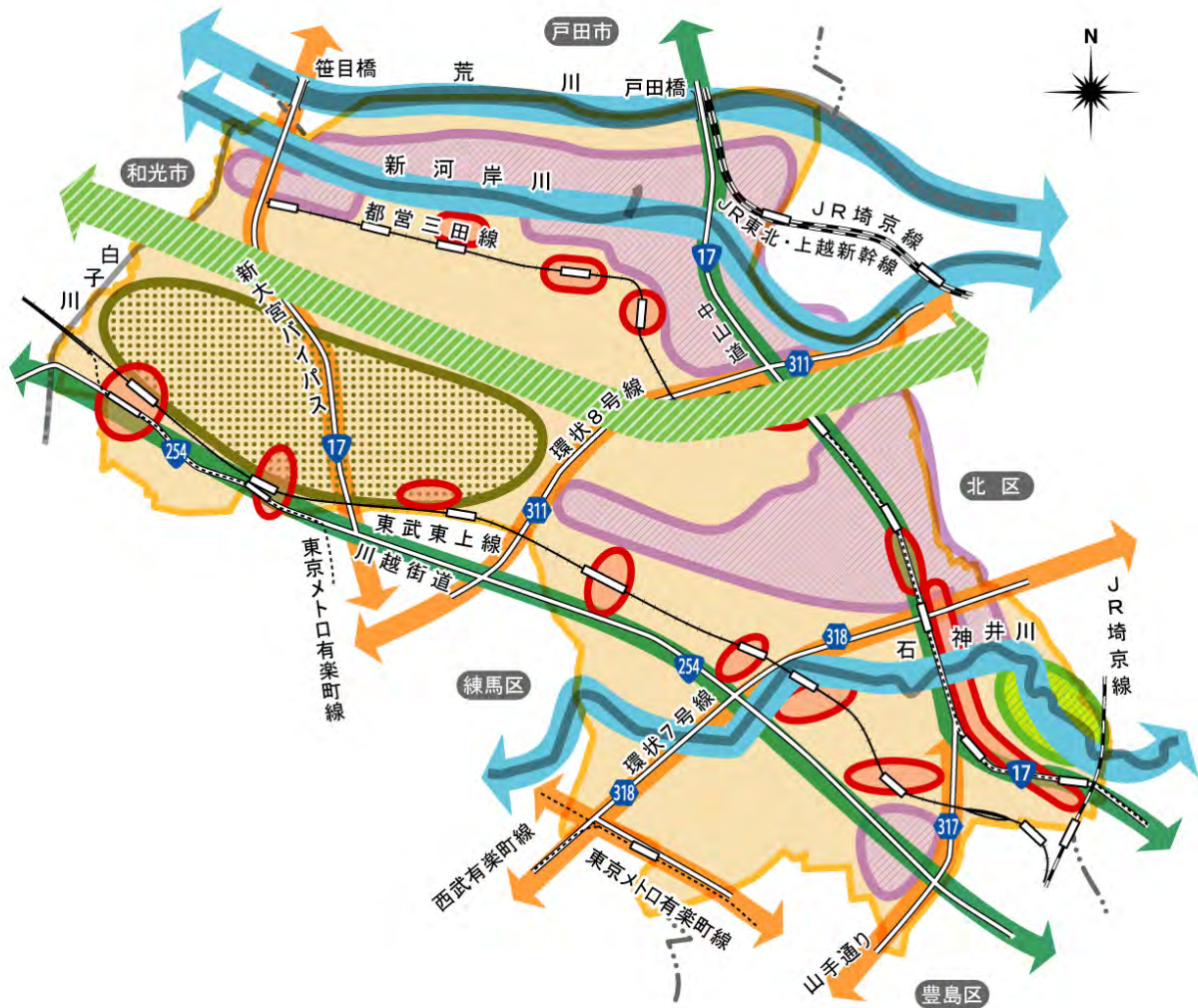
図 3-1 本計画の目標と方向性、景観形成の基本方針

景観要素の特徴と、景観計画の目標・方向性と、景観形成の基本方針の関係を以下に示します。

表 3-1 景観要素の特徴と、景観計画の目標・方向性と、景観形成の基本方針の関係

景観要素	特 徴		景観計画の目標
①崖線	緑の自然地形と神社仏閣 －板橋を横断する豊かな自然地形と緑の景観		<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">“ひと、もの、まち”がバランスよく調和した景観づくり</p>
②川	骨格の川 －都会の中に広がる水辺の眺望景観		
	中小河川 －板橋に季節を呼ぶ都市河川の風景		
③道	街道の歴史を今に伝える“みち”景観		
	くらしを支える“みち”の景観軸		
	まちや暮らしの今昔を感じる坂道の景観		
④商店街	個性豊かな明るくにぎわいのある商店街		
⑤住宅地	板橋区の歴史を伝える良好な住宅地の姿		
	面的に開発された緑豊かな集合住宅団地景観		
⑥公園・緑地	市街地に広がる憩いの緑空間		
⑦農地	都会の“オアシス” みんなで生かす農地景観		
⑧工場	住居系と工業系の土地利用が共存する景観		

方向性	景観形成の基本方針 (法第8条第3項)
<p>【方向性1】 武蔵野台地の崖線や石神井川などの河川といった板橋らしさの表れた自然を大切に、水と緑のうるおいのある景観を保全する。</p> <p>(関連する景観要素) ①崖線、②川、③道、⑥公園・緑地</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 地形、歴史・文化を生かした景観の保全 ◆ 崖線の緑と一体的な湧水の景観の保全 ◆ 広大な荒川の水と緑を生かした景観の形成 ◆ 身近な河川である石神井川と新河岸川等における地域と密着した景観の形成
<p>【方向性2】 板橋宿や街道沿いの史跡、崖線及び周辺の寺社群などの歴史・文化的な景観資源を保全するとともに、これらの景観資源と調和した周辺景観を創出する。</p> <p>(関連する景観要素) ①崖線、③道</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 街道の歴史を生かした景観の形成 ◆ 幹線道路沿道の魅力ある街並みの形成 ◆ 地形（坂道）を生かした景観の保全
<p>【方向性3】 多様な用途が調和し、緑あふれる、暮らしやすく誇りを感じる街並みを保全・創出する。</p> <p>(関連する景観要素) ④商店街、⑤住宅地、⑥公園・緑地、⑦農地、⑧工場</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ にぎわいのある商店街づくりに向けた景観の形成 ◆ 地域性を生かした個性豊かな商店街の景観の形成 ◆ 街の顔にふさわしい駅前の景観の形成 ◆ 良好な戸建て住宅地の景観の形成
<p>【方向性4】 区民と区・事業者による協働した景観づくりを通じ、区民や事業者による主体的な景観づくりへの取り組みを実現する。</p> <p>(関連する景観要素) ①崖線、②川、③道、④商店街、⑤住宅地、⑥公園・緑地、⑦農地、⑧工場</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 周囲と調和した集合住宅の景観の形成 ◆ まとまった緑の景観の保全・活用 ◆ 身近な農の景観の保全 ◆ 地域と共存した工場のある景観の形成



凡	例	景観要素との対応
	崖線及び周辺の緑を生かした景観形成軸	①、③、⑥
	河川等の水辺と緑を生かした景観形成軸	②、⑥
	環境に配慮した幹線道路景観形成軸	③
	歴史・文化的な景観資源を生かした街道景観形成軸	③
	にぎわいのある商店街景観形成ゾーン	④
	良好な住宅地景観形成ゾーン	⑤、⑥
	農地や屋敷林を生かした景観形成ゾーン	⑥、⑦
	工場・住工共存景観形成ゾーン	⑤、⑧
	職・住・学共存景観形成ゾーン	⑤、⑧

※景観形成重点地区に指定された地区については、新たに地区独自の景観形成方針を定めるものとする

図 3-2 景観構造と景観要素との対応

崖線

特徴

緑の自然地形と神社仏閣－板橋を横断する豊かな自然地形と緑の景観

- 板橋区は荒川と多摩川にはさまれた武蔵野台地の北東端付近に位置しています。
- 地形は平均海拔30m前後の武蔵野台地と海拔10m以下の荒川の沖積低地で形成されており、板橋区の面積の4分の3は台地上にあります。
- 台地と低地間の崖線は豊かな樹林地や湧水を有し、台地縁辺部に神社仏閣をはじめとした歴史的建造物等が多く残っており、板橋区の特徴的な景観を形成しています。

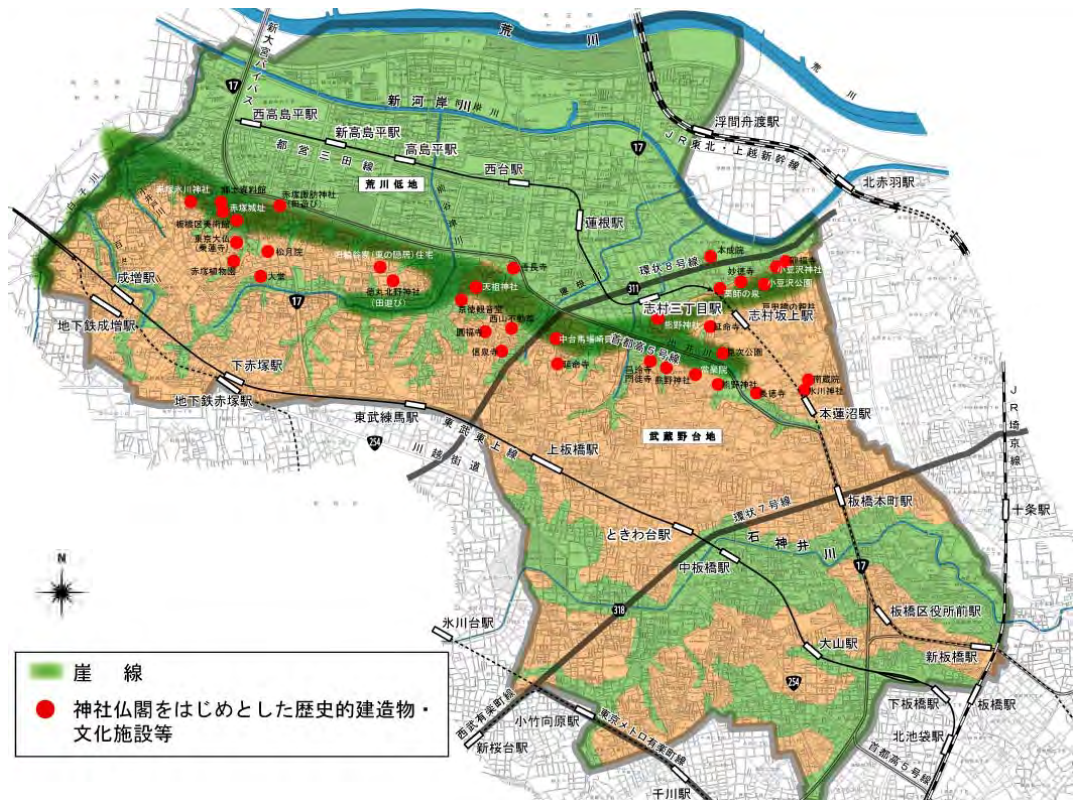


崖線に残された斜面緑地



熊野神社

対象となる位置



課題

- 樹木の無い街路や高架沿への植栽
- 失われつつある崖線の緑や湧水の保全
- 自然と歴史と文化を活かした景観形成
- 神社仏閣など歴史的建築物の維持・保全及び景観整備への活用

崖線

景観形成 の 基本方針

地形、歴史・文化を生かした景観の保全

- 崖線の樹林地や坂道などの市街地を横断する変化に富んだ地形とともに、緑の眺望を保全します。
- 崖線内やその周辺における建築物の建築・改修などの際には、配置や規模、形態、色彩などに配慮します。
- 崖線上の歴史的樹木や由緒ある神社仏閣など、歴史・文化的な景観資源を保全します。



連続する崖線



松月院

区取り組み

- ・ 風致地区、緑地保全地域、特別緑地保全地区などによる崖線の保全
- ・ 坂道などの代表的な眺望点周辺の整備
- ・ 文化財保護条例による崖線及び崖線周辺の文化財の保存
- ・ 保存樹木の管理助成制度による景観資源の保全
- ・ 緑のカーテン体験学習を通じた環境教育の推進
- ・ 崖線の眺望や崖線の緑との連続性、歴史文化資源に配慮した建築物や工作物の誘導、屋外広告物条例による規制・誘導

区民・事業者自ら取り組む景観まちづくり

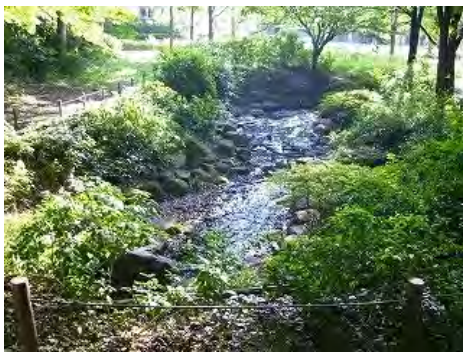
- ・ 緑地協定による住民主導の崖線の保全
- ・ 崖線周辺での環境美化活動、緑化活動等のまちづくり活動への参加・協力
- ・ 建築物等の新築や増改築、模様替え時における、崖線の眺望や崖線との連続性、歴史文化資源に配慮した建築物の規模や形態意匠、色彩の工夫、敷地内緑化等の実施

崖線

景観形成
の
基本方針

崖線の緑と一体的な湧水の景観の保全

- 湧水のもととなる雨水を大地に帰すことにより、崖線の緑と一体となった湧水のある景観を保全します。



赤塚公園の湧水



崖線の斜面緑地

区の取り組み

- ・ 地下水及び湧水を保全する条例による湧水の保全
- ・ 公共建築物への雨水貯留・浸透・利用設備の設置、節水設備の設置、民間への雨水浸透施設の設置普及
- ・ 保存樹木の管理助成制度による景観資源の保全
- ・ 自然地の保全のための自然環境の調査
- ・ 緑のカーテン体験学習を通じた環境教育の推進

区民・事業者自ら取り組む景観まちづくり

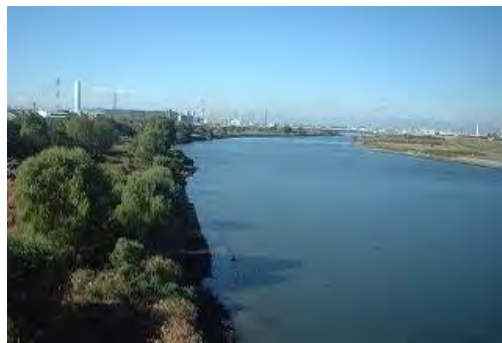
- ・ 崖線周辺での環境美化活動、緑化活動等のまちづくり活動への参加・協力
- ・ 民間施設への雨水浸透施設の設置

川

特徴

骨格の川－都会の中に広がる水辺の眺望景観

- 荒川は、広大な河川敷が計画的に整備され、レクリエーション施設および水辺緑地空間として、区民が憩う空間に位置づけられています。
- いたばし花火大会は50年以上の歴史があり、約50万人が集まる板橋区の代表的イベントです。
- 広大な水面と河川敷の緑地は、広がりのある眺望景観を形成しています。

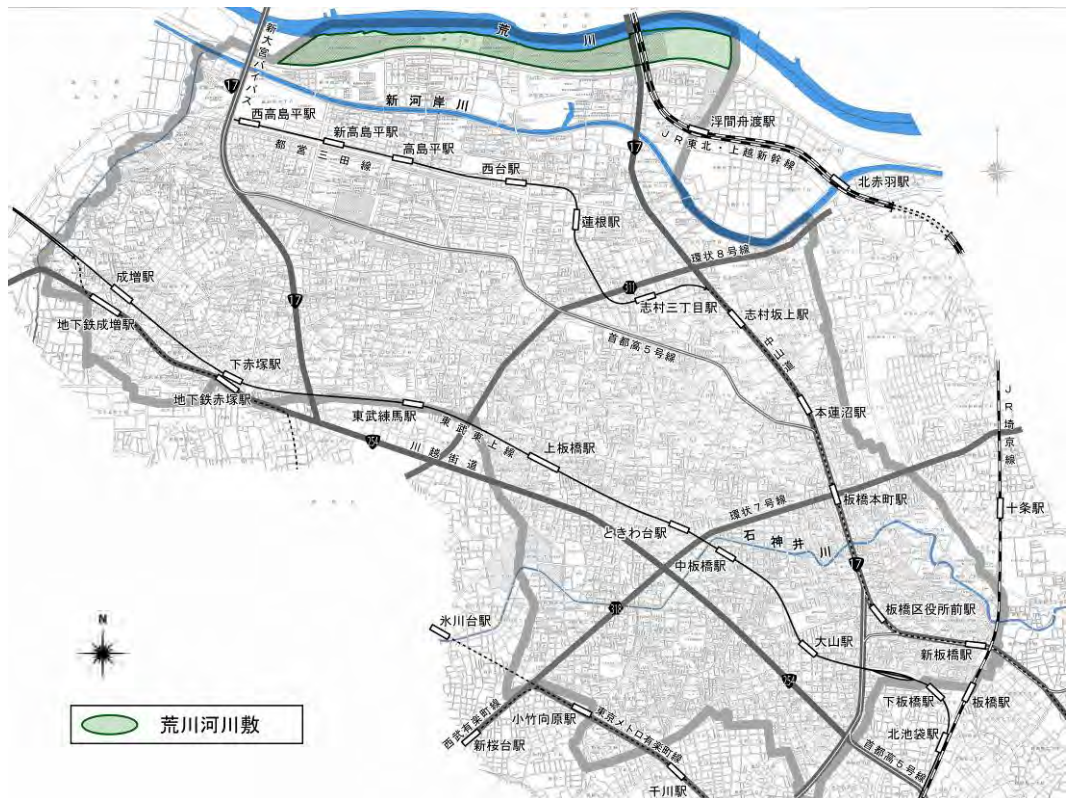


戸田橋からの荒川



夏の花火大会

対象となる位置



課題

- 河川沿いの緑道や橋梁からの広がりのある眺望の保全
- 水と緑の軸上での景観のあり方、河川を通して眺める景観への配慮

川

特徴

中小河川－板橋に季節を呼ぶ都市河川の風景

- 「区民が選んだ良い景観」では、石神井川は抜きんで高くなっています。
- 石神井川は深い掘込み河道で、垂直に近い護岸となっていますが、両岸に桜並木を主体とした緑道が整備され、川沿いには、河川改修などにより消失したかつての河川敷を生かした公園が整備されています。



石神井川の桜並木



“板橋”周辺の風景

対象となる位置



課題

- 緑地・緑道の整備、水面での景観形成など河川および周辺における整備
- 水と緑の軸上での景観のあり方、河川を通して眺める景観への配慮
- 石神井川の両側の緑が途絶している区間への緑化

川

景観形成 の 基本方針

広大な荒川の水と緑を生かした景観の形成

- 区民の身近な憩いや活動の場として、河川敷を活用した魅力ある空間を形成します。
- 水面からの景観について、橋梁・堤防や河川沿いの建築物の配置や規模、形態、色彩などに配慮します。
- 堤防や橋梁からの広がりのある眺望を保全します。



荒川の河川敷



戸田橋からの荒川河川敷

区取り組み

- ・安全で親しみやすい河川空間、区民の憩いの場としての公園の整備・改修（「光と風の荒川」整備）
- ・河川敷、橋梁、堤防等の新設、改築時における周辺の景観に配慮した形態意匠、色彩の工夫
- ・河川内外の眺望や河川敷の緑との連続性に配慮した建築物や工作物の誘導、屋外広告物条例による規制・誘導

区民・事業者自ら取り組む景観まちづくり

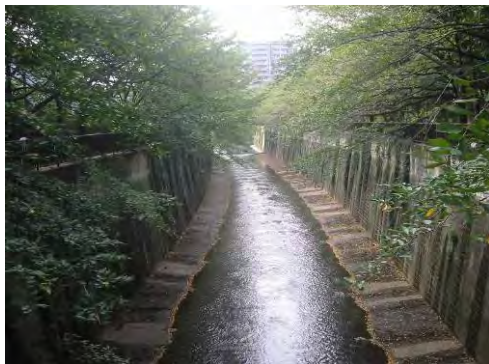
- ・荒川周辺における環境美化活動、緑と水を守る地域活動等のまちづくり活動への参加・協力
- ・建築物等の新築や増改築、模様替え時における、周辺の景観に配慮した建築物の形態意匠、色彩の工夫、敷地内緑化等の実施

川

景観形成
の
基本方針

**身近な河川である石神井川と新河岸川での地域と密着した
景観の形成**

- 河川改修の際には、河川沿いの緑や建築物と調和するように、護岸の形態、素材、色彩などに配慮します。
- 河川沿いの建築物の建築・改修などの際には、河川景観と調和した配置や規模、形態、色彩などに配慮します。
- 河川沿いの道は、緑と水の景観を巡る回遊ルートとして活用出来るような歩行者空間を形成します。



石神井川“板橋”付近



新河岸大橋付近

区の取り組み

- 河川改修時における、河川沿いの緑と調和する護岸の形態、素材、色彩などの工夫
- 河川の緑との調和や連続性に配慮した回遊ルートとなりうる歩行者空間の整備
- 景観や生態系に配慮した河川周辺の緑化
- 保存樹木の管理助成制度による景観資源の保全
- 河川内外の眺望や河川敷の緑との連続性に配慮した建築物や工作物の誘導、屋外広告物条例による規制・誘導

区民・事業者自ら取り組む景観まちづくり

- 石神井川、新河岸川周辺における環境美化活動、緑と水を守る地域活動等のまちづくり活動への参加・協力
- 建築物等の新築や増改築、模様替え時における、河川の緑との調和や連続性に配慮した建築物の形態意匠、色彩の工夫、敷地内緑化等の実施

道

特徴

街道の歴史を今に伝える“みち”景観

- 旧中山道は、現在の中山道と交互に入れ替わるようになっており、沿道にはにぎやかな商店街と歴史的な文化財があります。
- 旧中山道は「板橋十景」にも選ばれている歴史的街道として、板橋区の地域活性化の拠点となっています。
- 旧川越街道は、川越街道と交互に入れ替わるようになっており、改修の歴史を伝える「五本けやき」が川越街道には残されています。

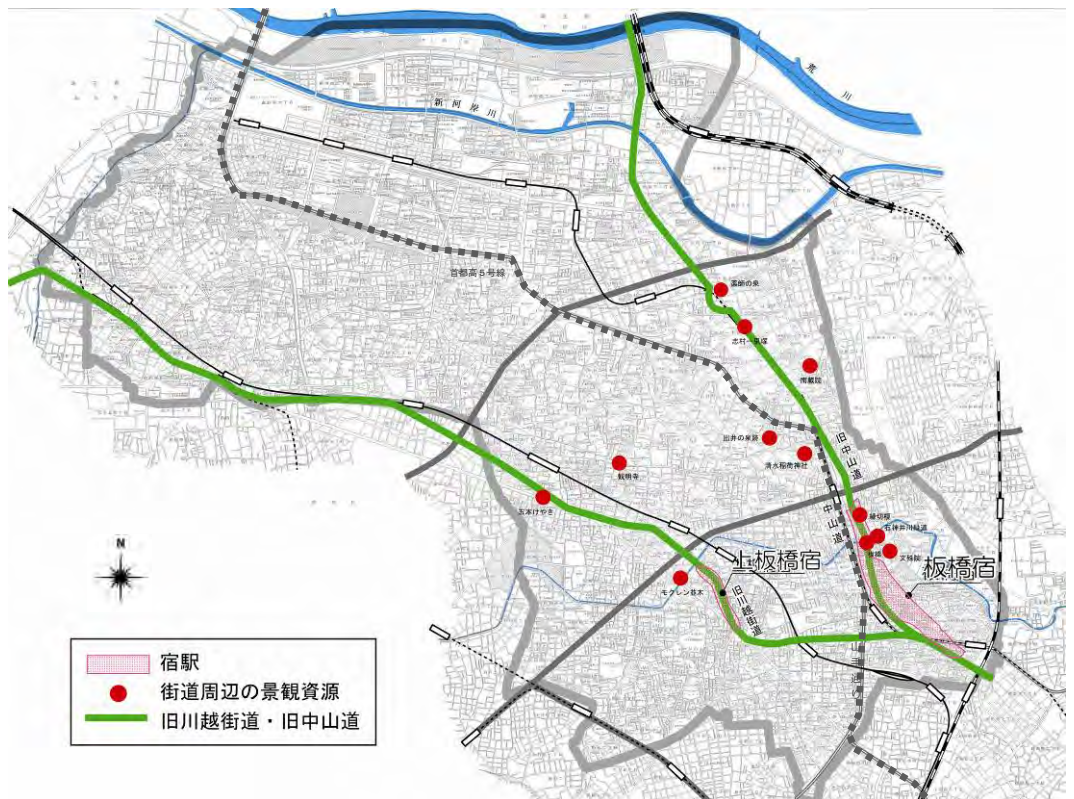


歴史を伝える“板橋”



五本けやき

対象となる位置



課題

- 地域の重要な景観資源である神社仏閣などの歴史的な建築物や歴史的な樹木、古代からの遺跡などの有形文化財等の保全と活用
- 高層建築物等における歴史的建築物に配慮した景観の形成

道

特徴

くらしを支える“みち”の景観軸

- 環状7号線は、板橋地域から常盤台地域を東西に横断する路線であり、沿道の土地利用は商業施設や大規模集合住宅(中高層マンション)が多くなっています。また、大規模集合住宅や沿道商業施設屋上への屋外広告物の掲出が多く見られます。
- 環状8号線は、志村地域を東西に横断する路線であり、中山道、首都高5号線と交差しています。沿道地域は大規模集合住宅や事務所としての利用が中心であり、路線を通じて道路景観に変化はあまり見られません。
- 環状7・8号線両路線ともに沿道地区計画などを定め、沿道環境の向上を図っています。



環状7号線



環状8号線

対象となる位置



課題

- 幹線道路および補助幹線道路の整備と併せた沿道と一体となった良好な道路景観の整備

道

特徴

まちや暮らしの今昔を感じる坂道の景観

- 武蔵野台地の縁辺部などには清水坂をはじめとした、時代変遷を通して名前(愛称)がつけられた 69 の坂道が分布しています。
- 高台から住宅地などの生活風景を見下ろすことができる坂や、崖線の樹林や湧水、谷戸の面影を感じる坂が残っています。
- 坂道を通して、風景の変化やまち・暮らしの今昔を思い見ることができます。

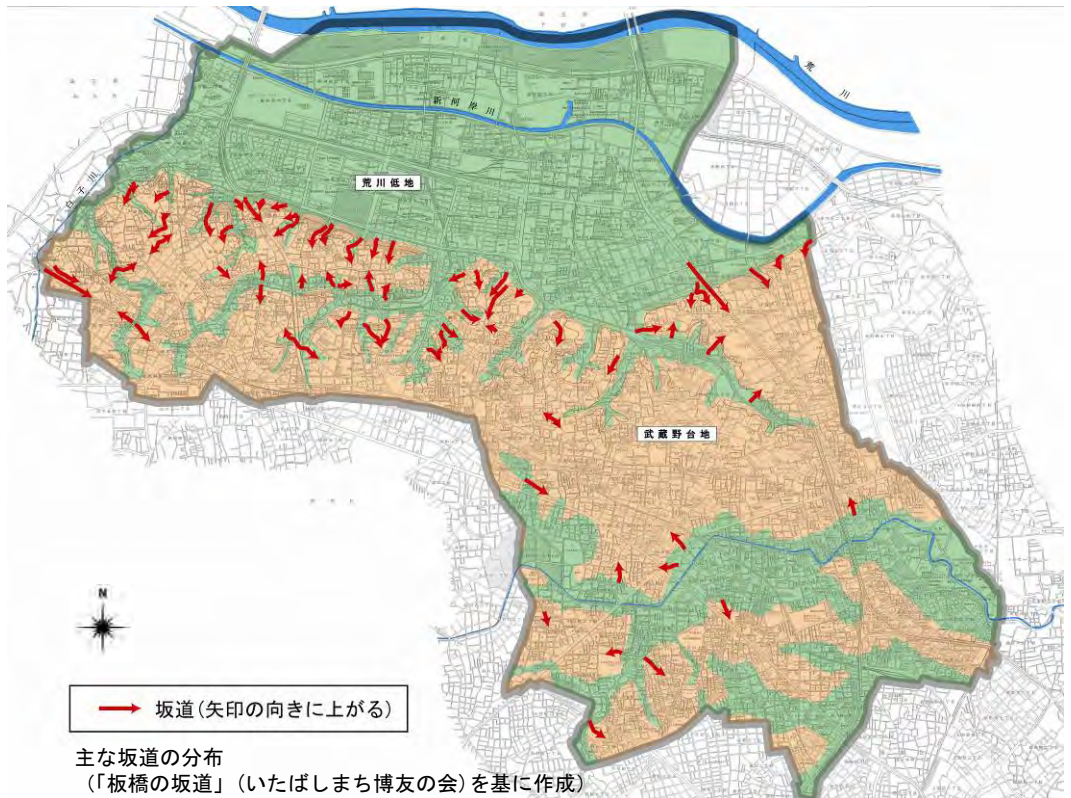


石川ノ坂



松山の坂

対象となる位置



課題

- 樹木の無い街路や高架沿いへの植栽
- 起伏のある地形と坂道を生かした景観づくり

道

景観形成
の
基本方針

街道の歴史を生かした景観の形成

- 街道の歴史・文化資源を巡る回遊ルートや区民の生活・交流の場として、快適な道路空間を形成します。
- 街道の歴史・文化資源や街並みと道路が調和した、個性と統一性のある沿道景観を形成します。



縁切榎



志村一里塚

区取り組み

- ・ 文化財保護条例による沿道の文化財の保存
- ・ 保存樹木の管理助成制度による景観資源の保全
- ・ 電線類の地中化、植栽・植樹の推進などによる街道の歴史を感じさせる道路空間の整備
- ・ 街道の歴史を生かした景観の保全・形成に向けた建築物や工作物の誘導、屋外広告物条例による規制・誘導

区民・事業者自ら取り組む景観まちづくり

- ・ 街道及び周辺における環境美化活動等のまちづくり活動への参加・協力
- ・ 建築物等の新築や増改築、模様替え時における、街道の歴史・文化資源に配慮した建築物の形態意匠、色彩の工夫、敷地内緑化等の実施

道

景観形成 の 基本方針

幹線道路沿道の魅力ある街並み景観の形成

- 市街地を横断するルートとして、ゆとりのある道路空間を形成します。
- 沿道のまちづくりと連携して、うるおいと統一性のある魅力的な沿道空間を形成します。
- 統一感のあるスカイラインを誘導し、調和の取れた街並み景観を形成します。



川越街道



中山道

区の取り組み

- ・ 沿道地区計画と連携した景観形成の推進
- ・ 保存樹木の管理助成制度による景観資源の保全
- ・ 電線類の地中化、植栽・植樹の推進などによる良好な沿道環境の創出
- ・ 沿道や後背地の住宅地景観に配慮した建築物や工作物の誘導、屋外広告物条例による規制・誘導

区民・事業者自ら取り組む景観まちづくり

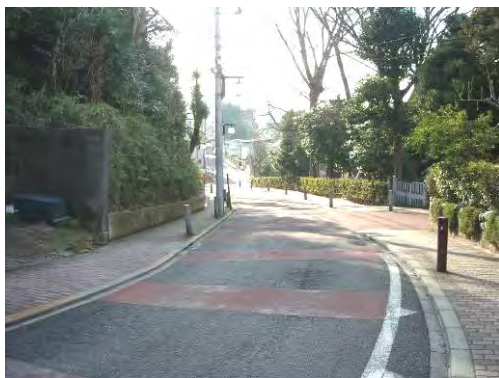
- ・ 幹線道路沿い及び周辺における環境美化活動等のまちづくり活動への参加・協力
- ・ 建築物等の新築や増改築、模様替え時における、沿道や後背地の住宅地景観に配慮した建築物の形態意匠、色彩の工夫、敷地内緑化等の実施
- ・ 沿道地区計画への関与による、良好な景観の形成への取り組み

道

景観形成
の
基本方針

地形（坂道）を生かした景観の保全

- 坂から見下ろす市街地景観など、起伏のある地形と坂道を生かした眺望や変化のある風景を保全します。
- 崖線を始めとし、坂道周辺に広がる緑とまちが調和した景観を保全します。



清水坂



槇の道（大坂）

区取り組み

- ・ 代表的な眺望点周辺の整備
- ・ 代表的な眺望点から視対象となる公共施設における眺望への配慮
- ・ 文化財保護条例による坂道周辺の文化財の保存
- ・ 保存樹木の管理助成制度による景観資源の保全
- ・ 電線類の地中化、植栽・植樹の推進などによる周辺景観と調和した道路空間の整備
- ・ 眺望に配慮した建築物や工作物の誘導、屋外広告物条例による規制・誘導

区民・事業者自ら取り組む景観まちづくり

- ・ 坂道周辺及び坂道から眺望される地域における環境美化活動等のまちづくり活動への参加・協力
- ・ 建築物等の新築や増改築、模様替え時における、眺望に配慮した建築物の形態意匠、色彩の工夫、敷地内緑化等の実施

商店街

特徴

個性豊かな明るくにぎわいのある商店街

- 板橋区内には、JR埼京線、東武東上線および都営三田線の駅前商店街や旧中山道などの街道商店街が数多く見られますが、中でも旧中山道の「板橋縁宿事業」とハッピーロード大山商店街の「アンテナショップ運営事業」と遊座大山商店街のコミュニティ・レストラン®「茶の間」の開設（2006.9～2009.3）の3つは、過去に東京商店街グランプリを受賞しています。
- 駅前商店街などのにぎわい、活性化は景観の重要なプラス要件ですが、区内にはにぎわいの創出や活性化が十分に図られていない商店街も見られます。



ハッピーロード大山商店街

東京商店街グランプリ 3年連続受賞



グランプリ
板橋縁宿事業

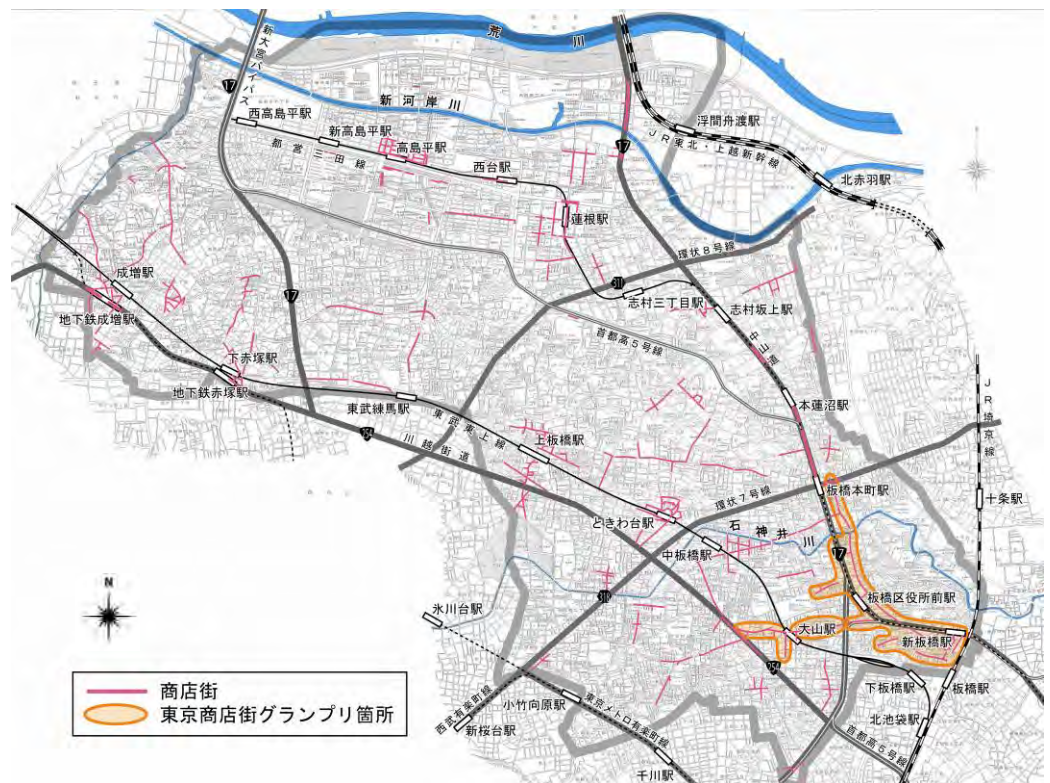


グランプリ
板橋区交流都市の
アンテナショップ運営事業



準グランプリ
東京家政大学と遊座大山商店街の協働によるコミュニティ・レストラン®「茶の間」の開設

対象となる位置



課題

- 過剰な屋外広告物や路上の違法占用物の管理、無電柱化の促進等による景観形成
- 景観形成による商業振興
- シャッターが閉まった店舗など、閑散とした商店街の雰囲気改善
- 駅周辺の雑然、煩雑とした景観の改善

商店街

景観形成
の
基本方針

にぎわいのある商店街づくりに向けた景観の形成

- 商店街沿いの建築物の建築・改修などの際には、商店街の街並み景観やにぎわいが連続するように、1階部分のデザインや利用・活用に配慮します。
- 看板など屋外広告物の設置の際には、商店街の街並み景観と調和するように、場所やデザインに配慮します。
- 安心・安全で快適な歩行者空間を確保しつつ、にぎわいのある景観を形成します。
- 商店街が地域コミュニティの核となるよう、景観形成に活用します



中板橋駅前の商店街



ハッピーロード大山商店街

区の取り組み

- ・ 商店街の街並み景観やにぎわいの連続性に配慮した建築物や工作物の誘導
- ・ 道路景観の向上を含めたショッピングロードの整備や空き店舗を活用した事業の支援
- ・ 市街地再開発事業の推進
- ・ 安心・安全な歩行者空間の整備
- ・ 自転車等の駐車場の整備及び放置の防止に関する条例による駐輪場の整備、放置自転車の撤去
- ・ 電線類の地中化

区民・事業者自ら取り組む景観まちづくり

- ・ 景観協定による商店街独自の景観ルールの設定
- ・ 建築物等の新築や増改築、模様替え時における、商店街の街並み景観やにぎわいの連続性に配慮した、1階部分のデザインや利用・活用への取り組みの実施
- ・ 掲載場所やデザインなど、商店街の街並み景観との調和に配慮した、屋外広告物の設置

商店街

景観形成 の 基本方針

地域性を生かした個性豊かな商店街の景観の形成

- 商店街固有の歴史や文化を生かし、住む人々に永く愛され、大切にされる商店街を形成します。
- 商店街独自の発想や活動を生かし、訪れる人々が個性を感じて、楽しめる商店街を形成します。



板橋宿不動通り商店街



遊座大山商店街

区取り組み

- ・ 固有の歴史や文化を生かした建築物や工作物の誘導、屋外広告物条例による規制・誘導
- ・ 文化財保護条例による沿道の文化財の保存
- ・ 保存樹木の管理助成制度による景観資源の保全
- ・ 道路景観の向上を含めたショッピングロードの整備や空き店舗を活用した事業の支援
- ・ 自転車等の駐車場の整備及び放置の防止に関する条例による駐輪場の整備、放置自転車の取り締まりの実施
- ・ 電線類の地中化

区民・事業者自ら取り組む景観まちづくり

- ・ 景観協定による商店街独自の景観ルールの設定
- ・ 建築物等の新築や増改築、模様替え時における、固有の歴史や文化を生かした建築物・屋外広告物の形態意匠、色彩の工夫、敷地内緑化等の実施
- ・ 地域で親しまれている歴史文化遺産の保全

商店街

景観形成
の
基本方針

街の顔にふさわしい駅前景観の形成

- 多くの人々が集い交流する拠点として地域の個性を印象づける、駅前や駅舎の景観を形成します。
- 歩行者や周辺の居住環境に配慮し、良好な夜間景観を形成します。



ときわ台駅前



高島平

区の取り組み

- ・ 保存樹木の管理助成制度による景観資源の保全
- ・ 公共空間への植栽、植樹の推進
- ・ 屋外広告物条例に基づく規制・誘導
- ・ 市街地再開発事業の推進
- ・ 地区計画と連携した景観形成の推進
- ・ 駅前広場の整備
- ・ 自転車等の駐車場の整備及び放置の防止に関する条例による駐輪場の整備、放置自転車の撤去
- ・ 光害ガイドラインに基づく屋外照明などの規制・誘導
- ・ にぎわいの連続性や周辺住宅地に配慮した建築物や工作物の誘導

区民・事業者自ら取り組む景観まちづくり

- ・ 駅周辺における環境美化活動等のまちづくり活動への参加・協力
- ・ 自転車の放置やごみのポイ捨て、喫煙ルールへの遵守
- ・ 駅前広場の性格や後背地の住宅地景観に配慮した建築物・屋外広告物の形態意匠、色彩の工夫、敷地内緑化等の実施

住宅地

特徴

板橋区の歴史を伝える良好な住宅地の姿

- 常盤台一・二丁目は、昭和11年には「田園都市」構想の一環として、東武鉄道による常盤台住宅地の分譲が始まり、公園、駅前広場、街路樹を配置するなど、「健康住宅」にふさわしいユニークなまちづくりが行われた歴史的にも貴重な住宅地です。
- 常盤台一・二丁目では、街並み景観の保全などに関わる、地域の人々の活発な活動が見られます。
- 高島平四・五丁目には、計画的に整備された緑豊かな住宅地が形成されています。

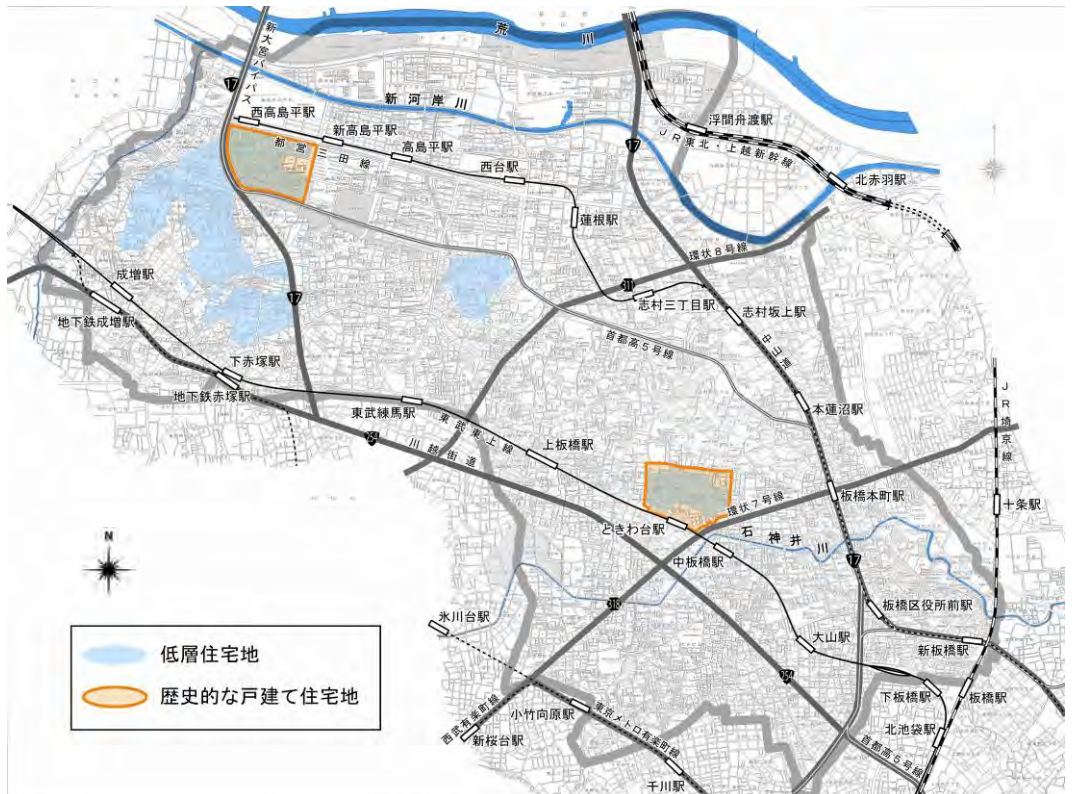


常盤台の住宅地



高島平の住宅地

対象となる位置



課題

- 派手な外壁の色彩の抑制等による良好な景観の創出
- 歴史ある住宅地景観の維持・保全
- 住宅地内の緑の保全・育成
- 低層の住宅環境の空間的ゆとりの確保と快適性向上

住宅地

特徴

面的に開発された緑豊かな集合住宅団地景観

- 高島平、成増および向原周辺には高度成長期に整備された集合住宅団地があり、豊かな緑地が形成された風格ある街並みを形成しています。
- 緑豊かな集合住宅団地は、街のにぎわいだけでなく、良好な景観形成にも寄与しています。
- 「サンシティ」は、開発の方針として既存の緑の保護と新たな緑地を計画的に導入することにより、緑豊かな景観を形成しています。

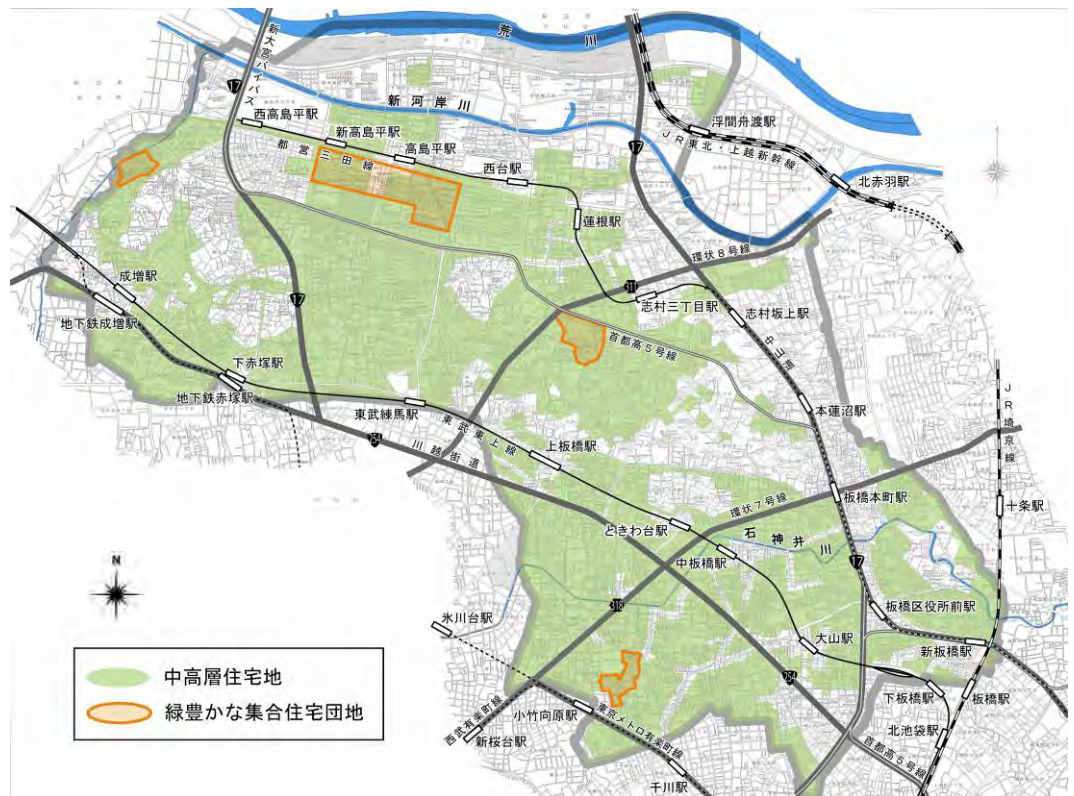


高島平団地



サンシティ

対象となる位置



課題

- 周囲と調和した高さや色彩への誘導
- 集合住宅敷地内における周囲と調和した緑化

住宅地

景観形成 の 基本方針

良好な戸建て住宅地の景観の形成

- 個々の建築物が周囲の街並みと調和するように、配置や色彩、意匠、形態などに配慮します。
- 敷地内の道路に面する部分を緑化し、うるおいのある街並み景観を形成します。



常盤台の住宅地



高島平の住宅地

区の取り組み

- 保存樹木の管理助成制度による景観資源の保全
- 緑豊かで落ち着いたある戸建て住宅地に配慮した建築物や工作物の誘導
- 接道部緑化助成制度等を活用した緑化の推進
- 木造住宅密集地域整備事業による住環境の改善、良好な戸建て住宅地景観の形成
- 地区計画と連携した戸建て住宅地景観の形成
- 緑のカーテン体験学習を通じた環境教育の推進

区民・事業者自ら取り組む景観まちづくり

- 住宅周辺における環境美化活動等のまちづくり活動への参加・協力
- 建築物等の新築や増改築、模様替え時における、緑豊かで落ち着いたある戸建て住宅地景観に配慮した建築物の形態意匠、色彩の工夫、敷地内緑化等の実施
- 地区計画への積極的な関与による、緑豊かで落ち着いたある戸建て住宅地景観の形成

住宅地

景観形成
の
基本方針

周囲と調和した集合住宅の景観の形成

- 新たな開発や建築物の建築・改修などを行う際には、周囲からの景観を損なわないように、配置や高さ、色彩、意匠、形態などに配慮します。
- 敷地内の道路に面する部分をはじめとした集合住宅地内の緑化により、大規模な建築物による景観阻害や圧迫感などの軽減に配慮します。



サンシティ



加賀の集合住宅

区の取り組み

- ・ 保存樹木の管理助成制度による景観資源の保全
- ・ 周囲と調和した住宅地景観の保全・形成に向けた建築物や工作物の誘導
- ・ 接道部緑化助成制度、屋上緑化助成制度等を活用した緑化の推進
- ・ 地区計画と連携した景観形成の推進
- ・ 総合設計制度を活用した公開空地の確保
- ・ 緑のカーテン体験学習を通じた環境教育の推進

区民・事業者自ら取り組む景観まちづくり

- ・ 住宅周辺における環境美化活動等のまちづくり活動への参加・協力
- ・ 建築物等の新築や増改築、模様替え時における、周辺の景観や土地利用に配慮した建築物の形態意匠、色彩の工夫、敷地内緑化等の実施
- ・ 地区計画への積極的な関与による、良好な景観の創出

公園・緑地

特徴

市街地に広がる憩いの緑空間

- 赤塚公園は、赤塚・高島平の両地域をまたいで、首都高5号線沿いに東西に広がる都立公園です。
- 高島平の運動施設や広場、赤塚の赤塚城址や郷土資料館、美術館など、豊かな緑の中に多様な文化施設などが分布しています。
- 「板橋十景」の一つに「赤塚溜池公園周辺」が選定されています。
- 赤塚地区は「自然と歴史と文化の里・赤塚」として区の観光拠点に位置づけられています。また、「いたばしグリーンプラン2025（板橋区緑の基本計画）」では一部を『農のみどり保全重点地区』、『湧水保全地域』として農的なみどりや湧水を保全するエリアとしております。
- 城北中央公園や見次公園などは、区民の憩いの場として親しまれています。

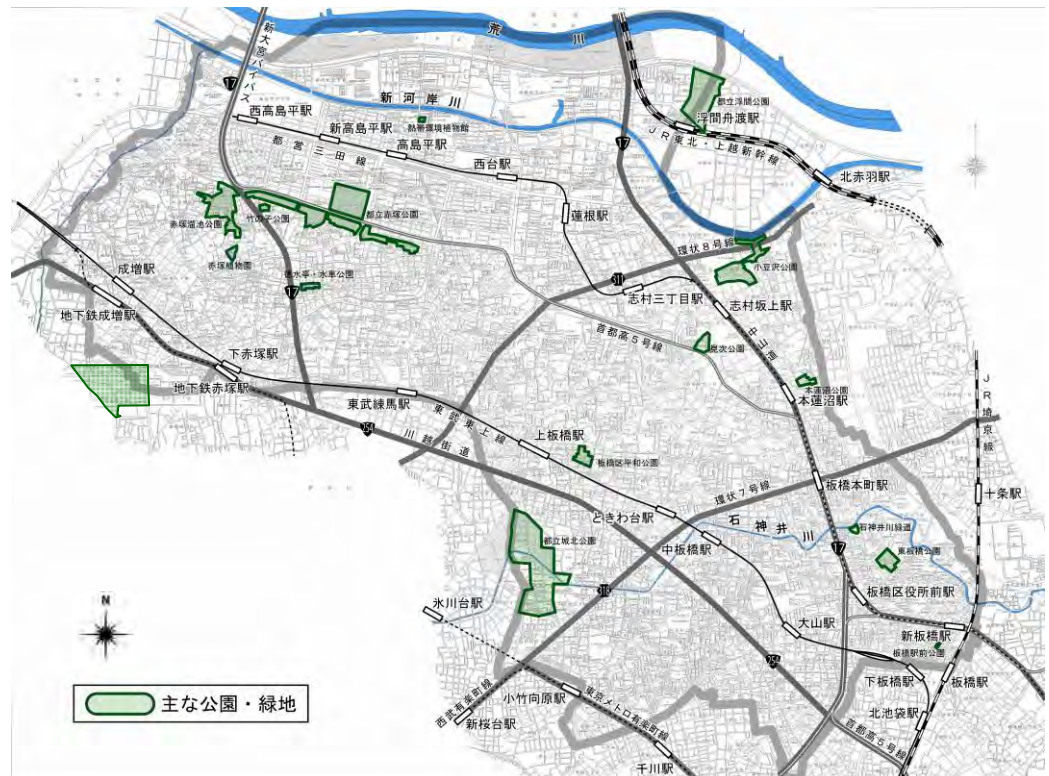


赤塚公園



見次公園

対象となる位置



課題

- 河川、緑道等の緑と民有地の緑が連携した、緑が身近に感じられる都市空間・都市計画づくり
- ゴミ捨てや落書きの改善

公園・緑地

景観形成
の
基本方針

まとまった緑の景観の保全・活用

- 公園・緑地の新設および改修の際は、周辺との調和や公園内外からの眺望に配慮します。
- 公園周辺の建築物は、公園内外からの眺望が保全されるように、配置や色彩、意匠、形態などに配慮します。
- まとまった緑である公園・緑地を景観資源として保全・活用します。



赤塚公園



赤塚溜池公園

区の取り組み

- ・ 公園・緑地の緑との調和や連続性に配慮した建築物や工作物の誘導
- ・ 区民の憩いの場である公園の整備・改修、緑化の推進および保全

区民・事業者自ら取り組む景観まちづくり

- ・ 公園及び周辺における環境美化活動等のまちづくり活動への参加・協力
- ・ 建築物等の新築や増改築、模様替え時における、公園・緑地の緑との調和や連続性に配慮した建築物の形態意匠、色彩の工夫、敷地内緑化等の実施

農地

特徴

都会の“オアシス” みんなで生かす農地景観

- 約 20.67ha の農地（うち、生産緑地地区約 9.14ha）で都市農業が展開されています。
- 「板橋区都市づくりビジョン」の都市づくりの方針に区民農園などの整備、「いたばしグリーンプラン2025（板橋区緑の基本計画）」において農地の活用と保全が位置づけられています。
- 農業まつりや区民農園などの農業振興施策を展開しています。
- 農地の一部は生産緑地地区に指定され、保全されています。

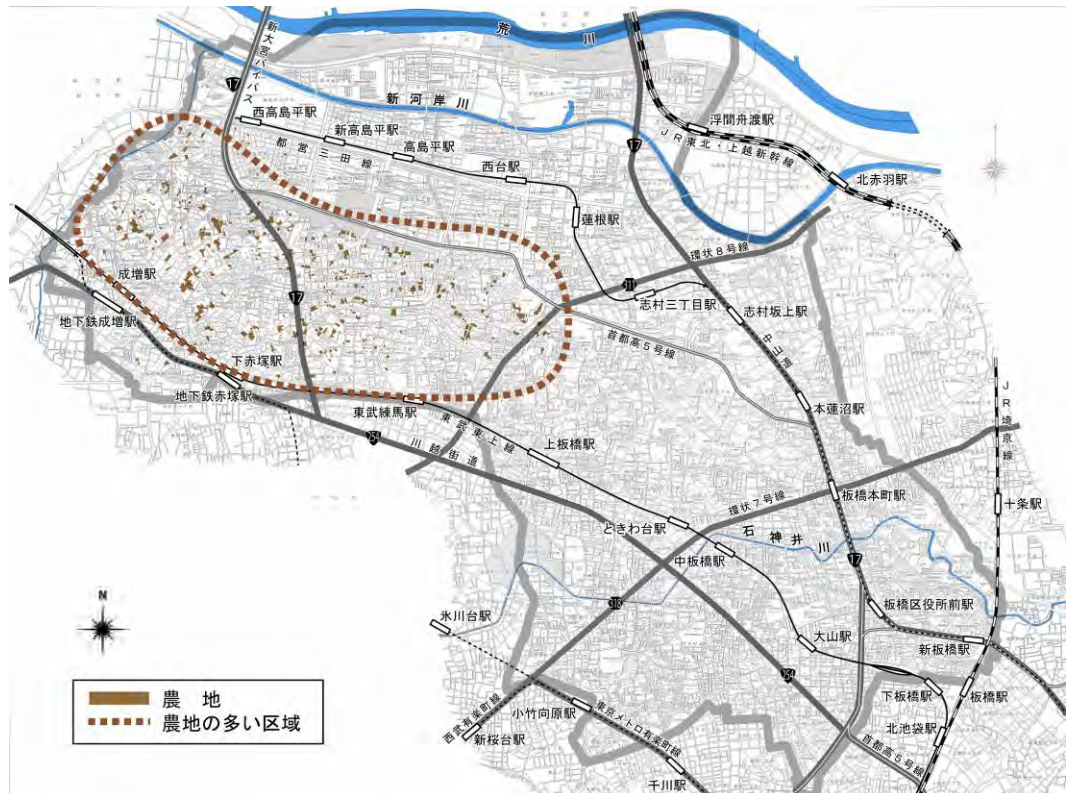


赤塚の農地



農作業の風景

対象となる位置



課題

- 年々減少する農地の存続・育成

農地

景観形成
の
基本方針

身近な農の景観の保全

- 農作業の風景や四季の移り変わりなど、土と緑を身近に感じられるように、農の風景を保全します。
- 農地に対する区民の理解を促進し、景観資源としての意識を醸成します。



赤塚の農地



生産緑地

区取り組み

- ・ 生産緑地地区などにより、農の風景と調和した都市環境の保全および良好な生活環境を確保
- ・ 農地の緑との調和や連続性に配慮した建築物や工作物の誘導
- ・ 農業継続に向けた仕組みづくり
- ・ 環境教育や農作業の体験、レクリエーションなどによる農地の積極的な活用

区民・事業者自ら取り組む景観まちづくり

- ・ 建築物等の新築や増改築、模様替え時における、周辺の景観に配慮した建築物の形態意匠、色彩の工夫、敷地内緑化等の実施
- ・ 農地周辺における環境美化活動や農業に関連するイベント等のまちづくり活動への参加・協力

工場

特徴

住居系と工業系の土地利用が共存する景観

- 高島平地域の新河岸川北側には比較的大規模な工業、物流施設が立地するとともに、高島平地域の中山道周辺や志村地域を中心に中小規模の工場が住宅市街地内にモザイク状に立地しており、板橋区の大きな特徴となっています。
- 板橋区では工業系用途地域の一部に特別用途地区制度のひとつである「特別工業地区（第一種・第二種）」を指定すること等により、住居系土地利用と工業系土地利用の住み分けと調和を図っています。
- 内陸部の都市内工場地帯として、現在では貴重な存在です。

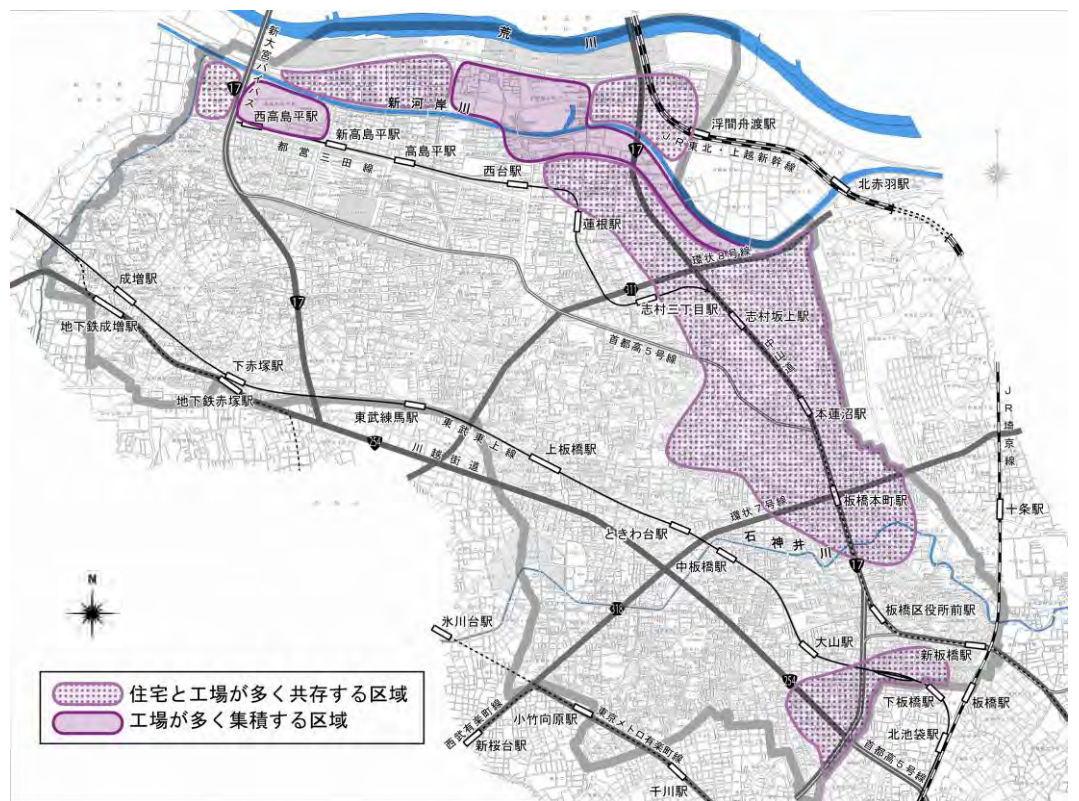


高島平の業務施設地帯



舟渡の工場地帯

対象となる位置



課題

- 大規模工場敷地における周辺に配慮した良好な景観形成

工場

景観形成
の
基本方針

地域と共存した工場のある景観の形成

- 工場、屋外広告物、ランドマークとなる工作物などのデザインや色彩などは、周辺地域の景観に配慮します。
- 敷地内の道路に面する部分をはじめとした工場敷地内の緑化を推進します。
- 工場に対する区民の理解を促進し、景観資源としての意識を醸成します。



新河岸の工業地帯



敷地内の緑化

区の取り組み

- ・ 周辺の景観に配慮した建築物や工作物の誘導
- ・ 接道部緑化助成制度、屋上緑化助成制度等を活用した緑化の推進
- ・ 工場と住宅が共存した地区計画と連携した景観形成の推進

区民・事業者自ら取り組む景観まちづくり

- ・ 建築物等の新築や増改築、模様替え時における、周辺の景観に配慮した建築物の形態意匠、色彩の工夫、敷地内緑化等の実施

3.2 景観形成の基本方針に基づく景観形成の実現に向けた考え方

本章で述べてきたように、板橋区では、板橋区らしさをあらわす8つの景観要素のそれぞれの特徴から景観計画の目標を定め、4つの方向性から景観形成の基本方針を導いています。これらの景観形成の基本方針に基づく景観形成を、下表に示す考え方に基づき、景観法を活用して、次章(第4章)の一般地域における景観形成基準を定めるとともに景観形成重点地区(第5章)における独自の景観形成の方針と景観形成基準を定め、建築物等の規制誘導を進めていきます。

また、併せて景観法の諸制度を活用した取組み(第6, 7章参照)を推進していくことで、板橋区の良い景観形成の実現を図ります。

区全域の 景観形成の基本方針	景観形成の実現に向けた考え方
◆ 地形、歴史・文化を生かした景観の保全	<ul style="list-style-type: none"> 崖線周辺の市街地では、建築物の建築等の規制誘導により、崖線の緑と連続性のある緑豊かな市街地の形成及び崖線への眺望や崖線からの見晴らしの確保を図る。 崖線の緑豊かな景観を構成する公園・緑地、原風景を残す古民家や屋敷林や大木等は、景観重要公共施設制度や景観重要建造物制度、景観重要樹木制度を活用して保全を図る。 特に良好な景観を形成している区域は、景観形成重点地区に指定する。
◆ 崖線の緑と一体的な湧水の景観の保全	<ul style="list-style-type: none"> 古くから湧水がわき、緑と水の自然環境が残されている区域については、区の「板橋区地下水及び湧水を保全する条例」に基づき湧水保全区域に指定するなど、湧水及び湧水と一体となった自然環境の保全を図る。 崖線の緑豊かな景観を構成する公園・緑地、大木等は景観重要公共施設制度や景観重要樹木制度を活用して保全を図る。
◆ 広大な荒川の水と緑を生かした景観の形成	<ul style="list-style-type: none"> 荒川周辺の市街地では、建築物の建築等の規制誘導により、荒川、河川敷、堤防、及び橋梁からの眺望に配慮した良好な景観の保全・形成を図る。 都及び隣接区と連携し、埼玉県側の景観行政団体との景観協議会の設立や荒川の景観重要公共施設の指定を進めるなど、都県をまたぐ荒川の雄大な河川景観の広域的な保全・形成を図る。
◆ 身近な河川である石神井川と新河岸川等における地域と密着した景観の形成	<ul style="list-style-type: none"> 河川周辺の市街地では、建築物の建築等の規制誘導により、河川からの眺望に配慮し、かつ水辺や河川沿いの緑と一体となった良好な景観の保全・形成を図る。 都及び隣接区と連携し、景観協議会の設立や景観形成基準の整合性の確保等を通じて、石神井川等の中小河川とこれらの河川に隣接する道路や公園の景観重要公共施設の指定を進めるなど、地域に親しまれる緑豊かな水辺景観の保全・形成を図る。 特に良好な景観を形成している区域は、景観形成重点地区に指定する。
◆ 街道の歴史を生かした景観の形成	<ul style="list-style-type: none"> 旧川越街道や旧中山道沿道の市街地、かつて宿場町のあった旧板橋宿、旧上板橋宿周辺では、建築物の建築等の規制誘導により、街道からの眺め、現存する商家や寺社、史跡に配慮した、良好な景観の保全・形成を図る。 都及び隣接区と連携し、景観協議会の設立や景観形成基準の整合性の確保等を通じて、旧街道の面影を生かした景観の保全・形成を図る。 旧街道の面影を残す道路空間の整備や、景観重要公共施設の指定を進め、街道周辺の歴史的建造物等の歴史文化資源は、景観重要建造物制度、景観重要樹木制度や文化財保護制度を活用して保全を図る。 特に良好な景観を形成している区域は、景観形成重点地区に指定する。
◆ 幹線道路沿道の魅力ある街並み景観の形成	<ul style="list-style-type: none"> 幹線道路(国道17号、国道254号、環状6号線(都道317号線)環状7号線(都道318号線)、環状8号線(都道311号線)、首都高速道路)沿道の市街地では、建築物の建築等の規制誘導により、沿道の建築物群及び幹線道路後背地の住宅地に配慮した良好な景観の保全・形成を図る。 既に並木や高質舗装などの整備が行われ、良好な景観が形成されている道路、沿道の市街地開発と一体となった景観の形成が望まれる道路等は、景観重要公共施設の指定や景観形成重点地区の指定を図る。

区全域の 景観形成の基本方針	景観形成実現の考え方
◆ 地形（坂道）を生かした景観の保全	<ul style="list-style-type: none"> 古くから区民に親しまれている坂道、住宅地などの生活風景を見下ろすことができる坂道、特に良好な崖線等の緑地景観が一望できる坂道沿道では、建築物の建築等の規制誘導により、起伏のある地形と坂道を生かした眺め、及び坂道周辺に広がる緑に配慮した、良好な景観の保全・形成を図る。 特に良好な景観が形成されている坂道、主要な眺望点となっている坂道は、景観重要公共施設の指定や景観形成重点地区の指定を図る。
◆ にぎわいのある商店街づくりに向けた景観の形成	<ul style="list-style-type: none"> 区民に親しまれている商店街沿道及び商業施設が集積、連端する道路沿道では、建築物の建築等の規制誘導により、安心・安全で快適な歩行者空間を確保しつつ、にぎわいの演出並びに連続性に配慮した良好な景観の保全・形成を図る。 特に良好な景観が形成されている商店街は、景観形成重点地区に指定する。
◆ 地域性を生かした個性豊かな商店街の景観の形成	<ul style="list-style-type: none"> 古くから区民に親しまれている商店街沿道及び独自のまちづくりの取組みが行われている商店街沿道では、建築物の建築等の規制誘導により、歴史文化資源等の地域性を生かした個性豊かな景観の保全・形成を図る。 特に良好な景観が形成されている商店街、まちづくりの視点から地区独自の景観形成が望まれている商店街は、景観重要公共施設の指定や景観形成重点地区の指定を図る。
◆ 街の顔にふさわしい駅前景観の形成	<ul style="list-style-type: none"> 駅前広場のある駅周辺並びに商業施設が集積している駅周辺では、建築物の建築等の規制誘導により、駅前地域の個性や、にぎわいの形成に配慮した景観の保全・形成を図る。 特に良好な景観が形成されている駅周辺は、駅前広場等の景観重要公共施設の指定や周辺市街地を含めた景観形成重点地区の指定を図る。
◆ 良好な戸建て住宅地の景観の形成	<ul style="list-style-type: none"> 建築物の建築等の規制誘導や、沿道緑化の推進により、戸建て住宅地における低中層の街並みに配慮した良好な景観の保全・形成を図る。 特に良好な景観が形成されている戸建て住宅地は、公園や街区幹線道路等の景観重要公共施設の指定、景観形成重点地区制度や地区計画制度を活用した良好な住宅地景観の保全・形成を図る。 特に区民に親しまれ、良好な戸建て住宅地景観のランドマークとなっている建造物や樹木は、景観重要建造物制度、景観重要樹木制度や文化財保護制度を活用して保全を図る。
◆ 周囲と調和した集合住宅の景観の形成	<ul style="list-style-type: none"> 周辺の土地利用（低層戸建て住宅地、中高層住宅地、住商工混在市街地）の状況に応じて、建築物の建築等の規制誘導や、沿道緑化の推進により、周辺の街並みと調和した良好な景観の保全・形成を図る。 特に良好な景観が形成されている住宅地は、公園や街区幹線道路等の景観重要公共施設の指定、景観形成重点地区制度や地区計画制度を活用した良好な住宅地景観の保全・形成を図る。
◆ まとまった緑の景観の保全・活用	<ul style="list-style-type: none"> 公園・緑地周辺の市街地では、建築物の建築等の規制誘導により、公園・緑地の緑と連続性のある緑豊かな市街地の形成及び公園・緑地内外からの眺望の確保を図る。 特に周辺市街地と一体となって緑豊かな景観を構成する公園・緑地は景観重要公共施設制度や景観重要樹木制度を活用して保全を図る。 特に良好な景観を形成している区域は、景観形成重点地区に指定する。
◆ 身近な農の景観の保全	<ul style="list-style-type: none"> 農地周辺では、建築物の建築等の規制誘導により、農地の緑と連続性のある緑豊かな市街地の形成を図る。 特に周辺市街地と一体となって緑豊かな景観を構成する農地は、生産緑地地区制度を活用して保全を図る。
◆ 地域と共存した工場のある景観の形成	<ul style="list-style-type: none"> 工場・倉庫は、建築物の建築等の規制誘導や、敷地内緑化の推進により、周辺の土地利用（低層戸建て住宅地、中高層住宅地、住商工混在市街地）の状況に応じて、周辺の市街地景観と調和した良好な景観の保全・形成を図る。

